学校番号	105

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	詳説日本史　（山川出版）						
副教材等	詳説日本史１０分間テスト（山川出版） 歴史資料館　日本史のアーカイブ（東京法令出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「日本史探究」では１年次の「公共」、２年次の「歴史総合」で学んだ内容を踏まえて日本史の学習を総合的におこなう。その際、常に「現代」を見据えて歴史を見ることが大切である。現代の社会や世界の情勢と対比しながら過去の歴史をとらえる視点をもつことで、学習の意義が確かなものとなると考える。自学自習には教科書や資料集が最適で、わからない歴史用語は自分で調べることも大切である。まず自分で読み、調べ、考える事で基礎的な歴史事項が定着する。これと並行しながら授業を受けることで着実に力がつくと思われる。

2　学習の到達目標

我が国の歴史の展開に関わる諸事象を地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的に理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。

我が国の歴史の展開に関わる諸事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代における推移や比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に関する課題を把握し、解決を模索したり、考察、模索したことを効果的に説明し、それをもとに議論する力を養う。

我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史について、時期や年代における推移や比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に関する課題を把握し、解決を模索したり、考察、模索したことを効果的に説明し、それをもとに議論する力を養う。	我が国の歴史について、より良い社会の実現を視野に課題を主体的に探究する態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第Ⅰ部 原始・古代	第1章 日本文化のあけぼの 1 文化の始まり 2 農耕社会の成立	a:日本文化の始まりや農耕社会の成立における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第2章 古墳とヤマト政権 1 古墳文化の展開 2 飛鳥の朝廷	a:古墳文化の展開や飛鳥の朝廷における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第3章 律令国家の形成 1 律令国家への道 2 平城京の時代 3 律令国家の文化 4 律令国家の変容	a:律令国家の形成や文化における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第4章 貴族政治の展開 1 摂関政治 2 国風文化 3 地方政治の展開と武士	a: 摂関政治や国風文化における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
	第Ⅱ部 中世	第5章 院政と武士の躍進 1 院政の始まり 2 院政と平氏政権	a: 院政の始まりや平氏政権における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

		第6章 武家政権の成立 1 鎌倉幕府の成立 2 武士の社会 3 モンゴル襲来と幕府の衰退 4 鎌倉文化	a:鎌倉時代や武士社会・文化における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第7章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 4 戦国大名の登場	a:室町時代や戦国時代における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
2学期	第Ⅲ部 近世	第8章 近世の幕開け 1 織豊政権 2 桃山文化	a:織豊政権や桃山文化における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第9章 幕藩体制の成立と展開 1 幕藩体制の成立 2 幕藩社会の構造 3 幕政の安定 4 経済の発達 5 元禄文化	a:江戸幕府の成立や構造、初期の経済・文化における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第10章 幕藩体制の動揺 1 幕政の改革 2 宝暦・天明期の文化 3 幕府の衰退と近代への道 4 化政文化	a:江戸幕府の改革や幕府の衰退における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

	第Ⅳ部　近代・現代	第11章 近世から近代へ 1　開国と幕末動乱 2　幕府の滅亡と新政府の発足	a:幕末から新政府の発足までの基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第12章 近代国家の成立 1　明治維新と富国強兵 2　立憲国家の成立	a:明治維新や明治初期の政治における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第13章 近代国家の展開 1　日清・日露戦争と国際関係 2　第一次世界大戦と日本 3　ワシントン体制	a:　日清・日露戦争や第一次世界大戦、ワシントン体制における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第14章 近第Ⅲ部　近世代産業と生活 1　近代産業の発展 2　近代文化の発達 3　市民生活の変容と大衆文化	a:近代産業や文化、市民社会における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第15章 恐慌と第二次世界大戦 1　恐慌の時代 2　軍部の台頭 3　第二次世界大戦	a:やにおける基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート

3学期		第16章 占領下の日本 1 占領と改革 2 冷戦の開始と講和	a:占領下の日本の政治や冷戦の開始における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第17章 高度成長の時代 1 55年体制 2 経済復興から高度経済成長へ	a:55年体制や高度経済成長における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークノート 確認テスト	ディスカッション 提出ノート	ディスカッション ワークノート 提出ノート
		第18章 激動する世界と日本 1 経済大国への道 2 冷戦の終結と日本社会の変容	a:現代の日本社会や経済、冷戦後の日本社会における基本用語を習得している。 b:習得した知識を用いて、設定した課題について考察を深めている。 c:考察結果を他者と共有・議論するディスカッションに主体的に取り組んでいる。			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度